

Mac OS X インターネット接続アプリケーション Internet Connect の ご利用方法 < IT75/IT60 シリーズ、IT60L シリーズ >

2002.6

はじめに

この説明書では、Mac OS X のダイヤルアップソフトウェア「Internet Connect バージョン 1.1」を使ってインターネットに接続するための手順を説明しています。

次の Aterm の機種用に新しく提供された Mac OS X v10.1 用 USB ドライバをインストールして、Macintosh と Aterm を USB ケーブルで接続します。

Mac OS 9 上で Aterm のファームウェアを最新版にする必要があります。

AtermIT75/D、AtermIT75

AtermIT60L/D

AtermIT60/D

(ご注意)

- ・本書では、iBook に Mac OS X v10.1.3 をインストールし、Internet Connect を使ってインターネットプロバイダ BIGLOBE に接続した場合の画面を用いて説明しています。
- ・本書に従って Mac OS X v10.1 用 USB ドライバをインストールする前に、お客様がご利用になっている Macintosh のディスクに保存した大切なデータや書類のバックアップをとることをお願い致します。
- ・Aterm のユーティリティ (らくらくユーティリティなど) は、Mac OS X (クラシックモードを含む) では、動作しません。Mac OS X 用のユーティリティの提供は予定しておりません。
- ・Mac OS X v10.1 のシステム条件を満たしている Macintosh をお使いください。
- ・USB ハブなどの USB 機器と一緒に、ご利用できない場合があります。その場合は、USB 機器をはずしてください。
- ・1 台の Macintosh には、Aterm を 1 台でご利用になってください。2 台以上接続しないでください。

(責任制限)

- ・Mac OS X v10.1 用 USB ドライバの使用またはそれを使用できなかったことにより生じた損害については、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

Macintosh® は、米国 Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

目次

1. 準備
 - 1.1 Aterm のファームウェアのバージョン
 - 1.2 Mac OS X のバージョンと Macintosh のファームウェアのバージョン
 - 1.3 OSX 用の USB ドライバのインストールと再起動
 - 1.4 Macintosh と Aterm の接続
2. Internet Connect アプリケーションを開く
3. ネットワークの設定
 - 3.1 ポートと設定
 - 3.2 TCP/IP の設定
 - 3.3 PPP の設定
 - 3.4 モデムの設定
4. 接続
5. 切断
6. 確認されている現象とその対策について
7. ご参考
 - 7.1 Mac OS X 用 USB ドライバのバージョンの確認方法

1. 準備

1.1 Aterm のファームウェアのバージョン

Internet Connect で利用するためのファームウェアを Aterm にダウンロードします。

Aterm に添付されているユーティリティ (らくらくバージョンアップなど) は、Mac OS X では動作しません。Mac OS 9 上でらくらくバージョンアップを使ってファームウェアを Aterm にダウンロードします。

(ご注意) ユーティリティは、Mac OS X 上で実行しないでください。

(1) Mac OS X をインストールした Macintosh を Mac OS 9.2 で起動します。

Mac OS X をインストールした Macintosh を Mac OS 9.2 で起動する方法

- 1) Mac OS X をインストールする場合、Macintosh を 2 つのボリュームに切って、Mac OS X と Mac OS 9 を別々にインストールします。
(2 つのボリュームにそれぞれインストールする際には、ハードディスクのデータは失われますので、必要なデータはバックアップしてください。)
- 2) Mac OS X で起動します。
- 3) 「システム環境設定」を開き、「起動ディスク」をクリックします。
- 4) Mac OS 9 のシステムフォルダのアイコンをクリックし、次にコンピュータを再起動します。
- 5) 起動した Mac OS 9 に Aterm らくらくアシスタントなどのユーティリティをコピーして利用してください。

(2) Aterm を「Internet Connect」が利用できるように、Aterm のファームウェアをバージョンアップします。「らくらくバージョンアップ」などユーティリティのインストール方法、ファームウェアをバージョンアップする方法は、Aterm に添付されている取扱説明書や CD-ROM をご覧ください。

Internet Connect の動作確認を行ったファームウェアのバージョン

AtermIT75/IT60 シリーズ (ファームウェアバージョン Ver1.70)

AtermIT60L シリーズ (ファームウェアバージョン Ver1.70)

1.2 Mac OS XのバージョンとMacintoshのファームウェアのバージョン

(1) Mac OS Xのバージョン

動作環境は、Mac OS X v10.1以降です。

V10.1より前のバージョンをご使用のお客様は、Mac OS Xをアップデートしていただくようお願い致します。

(ご注意)

- ・2002年5月現在、Mac OS Xは、v10.1.4が最新のバージョンです。Mac OS Xがアップデートされた場合にご利用手順が変更されることがありますのでご注意願います。アップデートされたMac OS Xでご利用できない場合は、MacintoshにMac OS9をデュアルインストールしてMac OS 9上でご利用いただきますようお願い致します。

(2) Macintoshのファームウェアのバージョン

Macintoshのファームウェアが最新になっていることを確認してください。古い場合は、ファームウェアのアップデートを行ってください。Macintoshのファームウェアのアップデートについては、アップル社のソフトウェアアップデートのWebサイトを参照するか、Mac OS Xの製品のCDに含まれている「Firmware Update」フォルダを参照してください。

Macintoshのファームウェアのバージョンは、次のように確認します。

- 1) 「DOCK」の「Finder」をクリックします。
- 2) ツールバーの「アプリケーション」をクリックします。
- 3) 「Utilities」をクリックします。



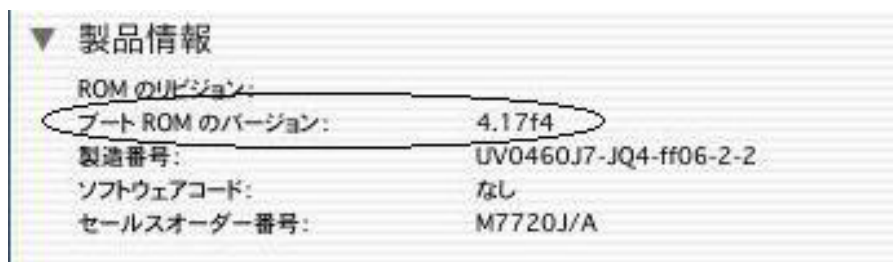
- 4) 「Apple System Profiler」アイコンをダブルクリックします。



5) 「製品情報」の左側にある三角をクリックします。



6) 「ブート ROM のバージョン」に Macintosh のファームウェアのバージョンが表示されます。



この画面では、iBook のファームウェアバージョンが最新のバージョン「4.1.7」であることがわかります。

(ご参考) 2002 年 5 月現在、Apple 社のソフトウェアアップデートの Web サイトには次のアップデートが提供されています。

- Power Mac G4 CD-RW Firmware Update
- PowerBook G4 Firmware Update 4.2.9
- iMac Firmware Update 1.2
- Power Mac G4 Firmware Update 4.2.8
- iMac Firmware Update 4.1.9
- Power Mac G4 Cube Firmware Update 4.1.9
- iBook Firmware Update 4.1.7
- PowerBook Firmware Update 4.1.8 等。

対象機種など内容をよく確認してください。

(3) 其他のご注意

- Mac OS X v10.1 の システム条件を満たしている Macintosh をお使いください。
- USB ハブなどの USB 機器と一緒にご利用できない場合があります。その場合は、USB 機器を外してください。
- 1 台の Macintosh には 1 台の Aterm でご利用してください。2 台以上を接続しないでください。

1.3 OSX用のUSBドライバのインストールと再起動

- (1) MacintoshをOS Xで再起動します。
ご注意)このときAtermとMacintoshは接続しないでください。
- (2) ダウンロードしたドライバインストーラを解凍するとインストーラができます。



AtermUSB Driver Install

- (3) インストーラをダブルクリックして、インストーラを起動します。
- (4) インストールは、管理者のアクセス権限が必要です。認証画面が表示されたら名前とパスワードを入力して「OK」をクリックしてください。



- (5) 「インストール」をクリックするとインストールが開始されます。



- (6) インストールが終了したらMacintoshを再起動してください。

1.4 Macintosh と Aterm の接続

(1) Aterm のディップスイッチを確認します。

「AtermIT75」

Aterm の前面の USB ポートでお使いの場合：ディップスイッチ 2 を ON

Aterm の背面の USB ポートでお使いの場合：ディップスイッチ 3 を ON

「AtermIT60」「AtermIT60L」

ディップスイッチ 3 を ON

(2) Aterm の電源を入れ、Macintosh と Aterm を USB ケーブルで接続します。Aterm の液晶ディスプレイに USB ポートが認識されていることが表示されていることを確認してください。

これで準備ができました。

2. Internet Connect アプリケーションを開く

(1) 「DOCK」の「Finder」をクリックします。



(2) ツールバーの「アプリケーション」をクリックします。



(3) 「Internet Connect」アイコンをダブルクリックします。



(4) 「編集」をクリックして、ネットワークの設定に進みます。「編集」ボタンが表示されていない場合は、「System Preferences」(システム環境設定)を起動して「ネットワーク」設定画面を開いてください。



3. ネットワークの設定

3.1 ポートと設定

(1) 「システム環境設定」の「ネットワーク」設定画面が表示されます。

はじめてAtermを接続した場合には新しいポートとして検出されますので、「OK」をクリックしてください。



(2)「表示：」のポップアップメニューから「動作中のネットワークポート」を選びます。



(3)「ポートと設定」のリスト内に利用可能なポートが表示されています。



(4) Atermのポート「aterm」をドラッグしてリストの一番上に移動し、複数ポートが動作中の時の優先順位を1番に指定します。他のポートを使用停止にするために、リスト内の「入」チェックボックスのチェックをはずしてください。

画面は、「内蔵モデム」と「内蔵 Ethernet」のチェックをはずしています。



3.2 TCP/IPの設定

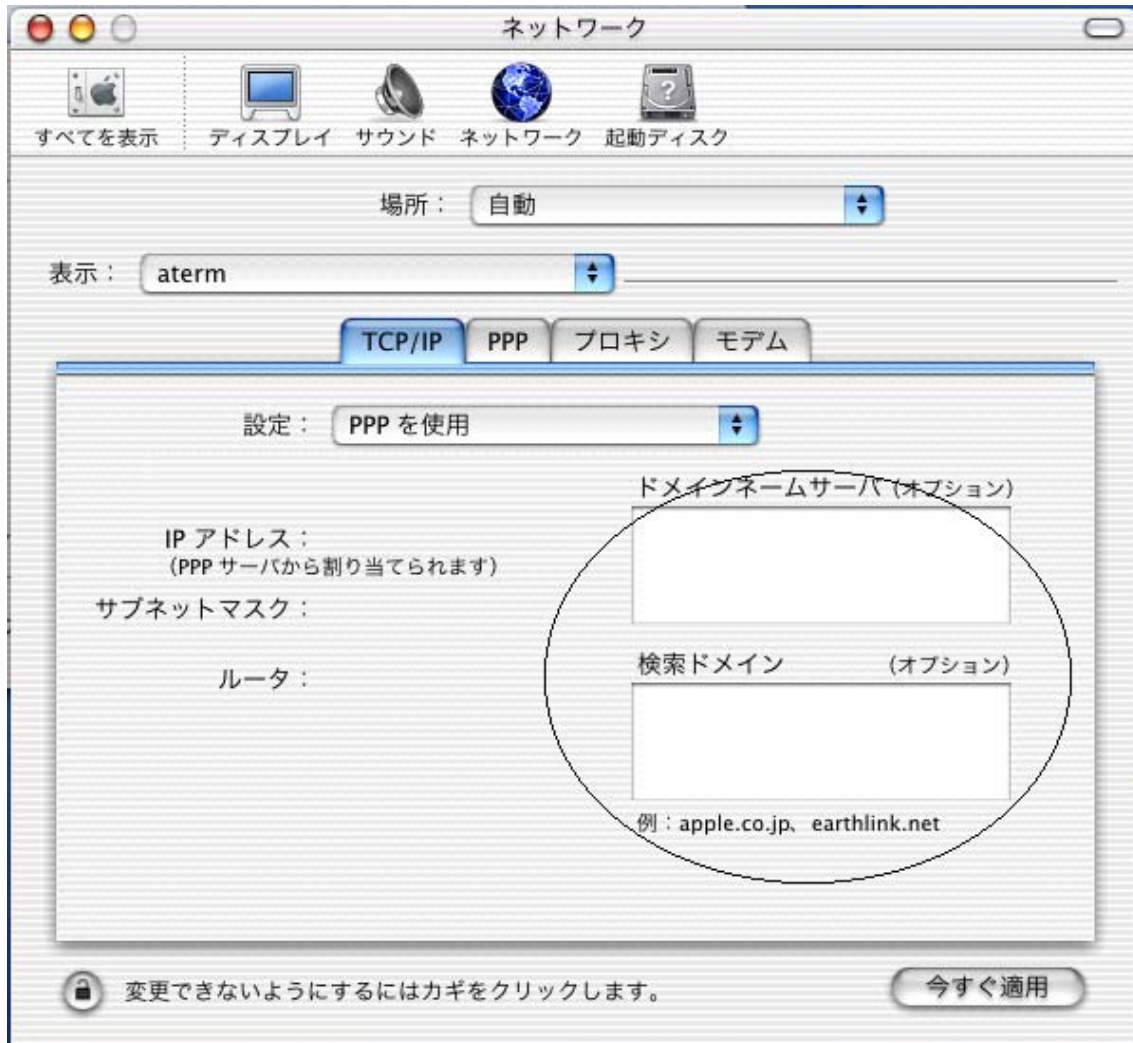
(1)「表示：」のポップアップメニューから「aterm」を選びます。



(2) 「TCP/IP」タブ画面の「設定」ポップアップメニューから「PPPを使用」を選びます。



- (3) ドメインネームサーバ欄にプロバイダから通知されたDNSのIPアドレスを入力します。
「検索ドメイン」欄にプロバイダから通知されたドメイン名を入力します。
入力は、プロバイダから通知された英数字(大文字、小文字)を正しく半角で入力してください。
DNSの設定の必要性がないプロバイダの場合は、「ネームサーバアドレス」欄や「検索ドメイン」欄に設定する必要はありません。

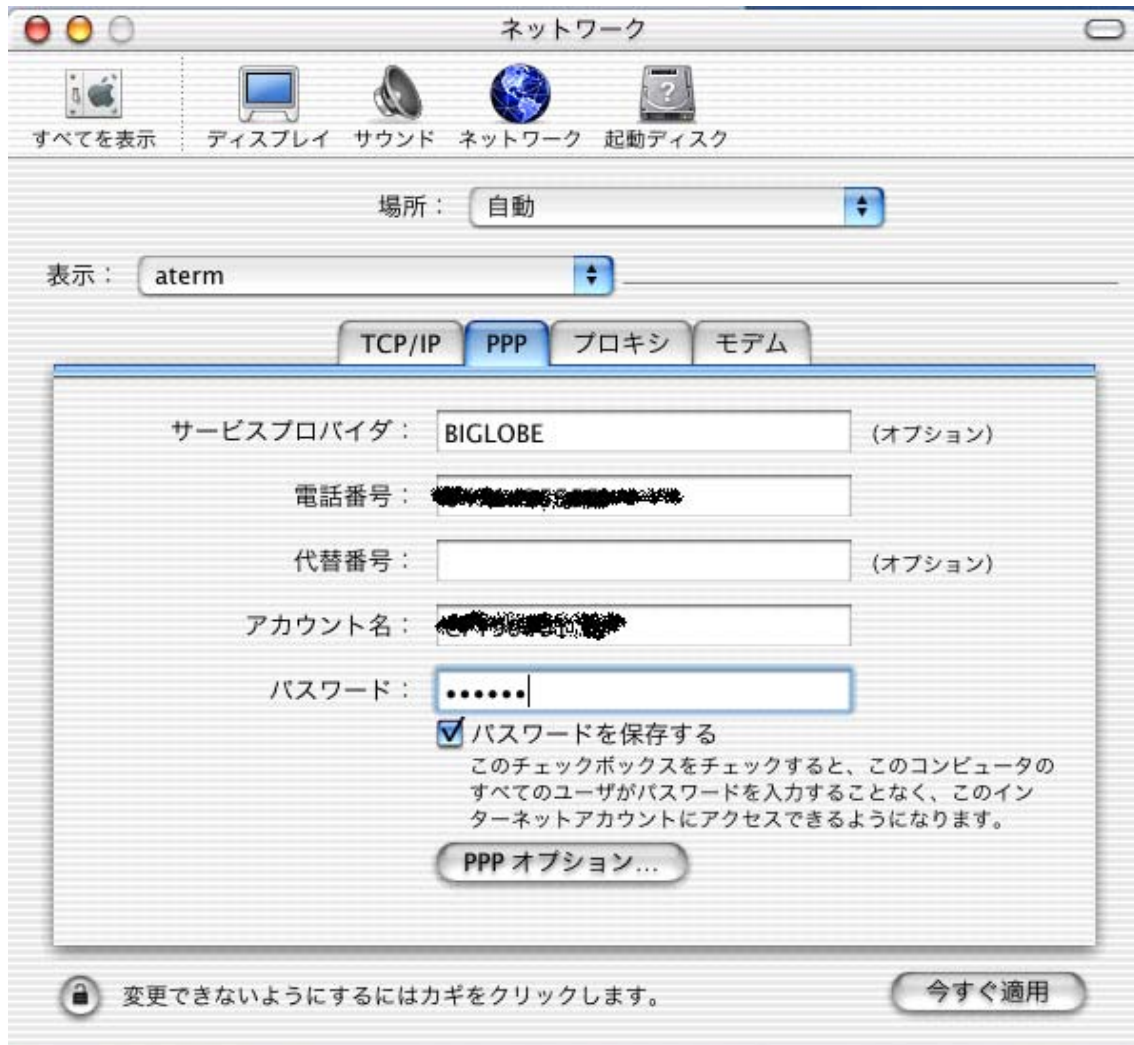


3.3 PPPの設定

(1)「PPP」タブをクリックします。



- (2) 「サービスプロバイダ：」欄には、任意の名称（一般的には接続するプロバイダ名）を入力します。
- (3) 「電話番号：」欄には、アクセスポイントの電話番号を入力します。
- (4) 「アカウント名：」欄には、プロバイダから通知されたユーザ ID を入力します。
特にフレッツ・ISDN を利用している場合は間違えないようにしてください。
- (5) 「パスワード：」欄には、プロバイダから通知されたパスワードを入力します。
- (6) 「PPP オプション ...」 ボタンをクリックします。



(ご参考)

・パスワード入力の際には、“.....”のような表示となります。これは入力したパスワードを隠すためです。

- (7)「詳細オプション：」の「PPP エコーパケットを送信」のチェックをはずします。
(8)「詳細オプション：」の「TCP ヘッダ圧縮を使う」のチェックをはずします。
(9)「OK」をクリックします。

セッションオプション：

- TCP/IP アプリケーションを起動するときに自動的に接続する
- 接続を続けるために 30 分おきにメッセージを表示する
- 次の時間操作しないと接続を解除する： 15 分間
- ユーザがログアウトするときに接続を解除する
- 話し中の場合再ダイヤルする

再ダイヤル回数： 1 回

再ダイヤル間隔： 1 分おき

詳細オプション：

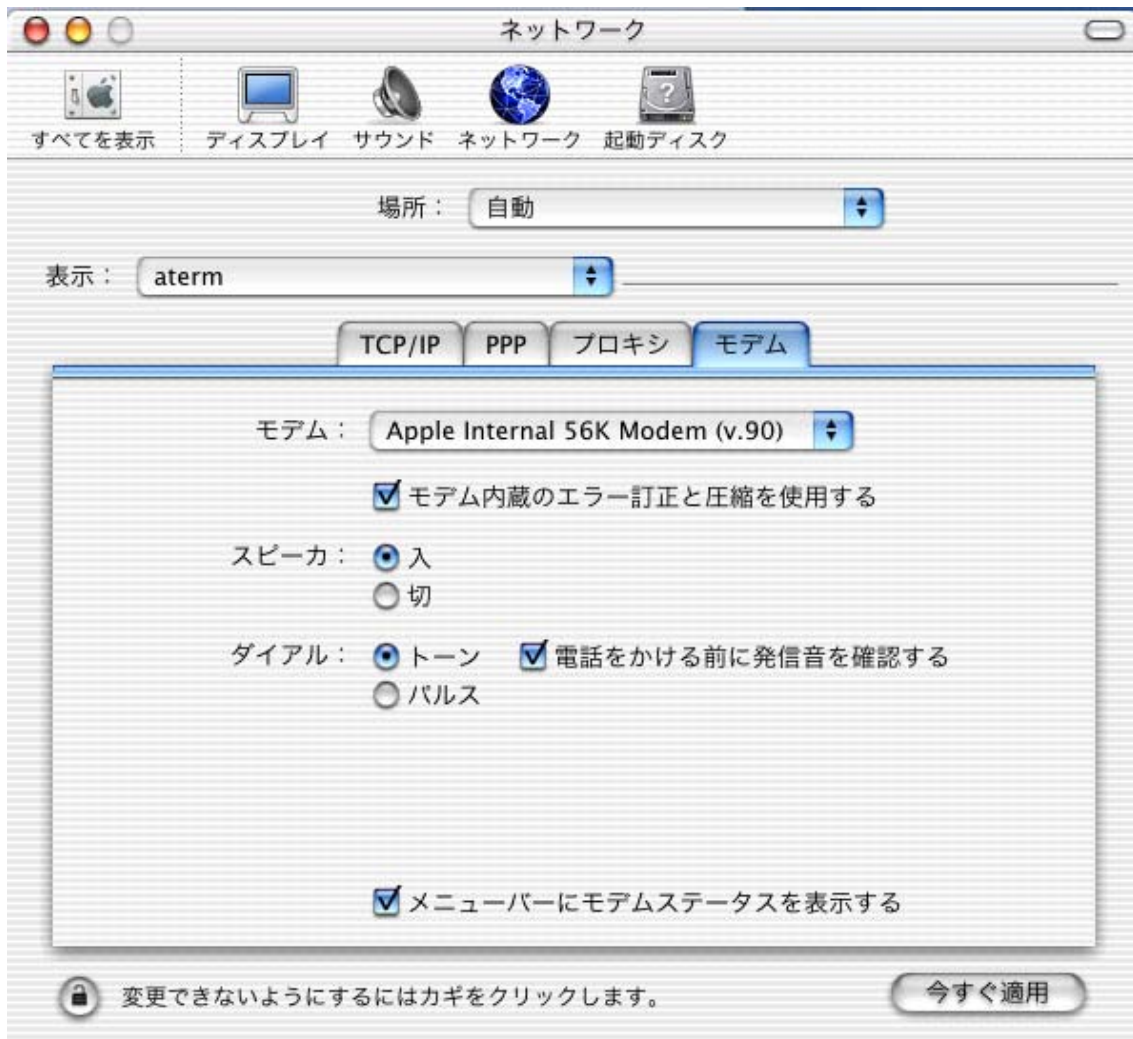
- PPP エコーパケットを送信
- TCP ヘッダ圧縮を使う
- ターミナルウインドウ（コマンドライン）を使って接続する
- 詳細なログを作成する

キャンセル OK

これで、PPP の設定が終了しました。

3.4 モデムの設定

(1)「モデム」タブをクリックします。



(2)「モデム:」ポップアップメニューから、プロバイダのアクセスポイントに合ったCCLファイル(モデムスクリプト)を選択します。
 例では、「NEC AtermIT 64KPPP(USB)」を選択しています。「スピーカ:」、「ダイヤル:」の設定は初期設定のままです。



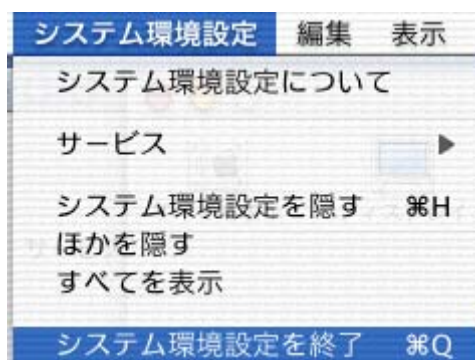
アクセスポイント	CCLファイル(モデムスクリプト)
ISDN 回線 64Kbps 同期、フレッツ ISDN の場合	NEC AtermIT 64KPPP(USB)
ISDN 回線 128Kbps 同期	NEC AtermIT MP(USB)

お知らせ:

CCLファイルは、MacintoshのMac OS Xがインストールされているボリュームの「Library」 - 「Modem Scripts」フォルダ内にあります。PIAFSのアクセスポイントに接続する場合は、Atermに添付しているCD-ROMの「CCLファイル」フォルダにあるCCLファイルをコピーしてお使いください。

(3)「今すぐ適用」をクリックします。

(4)「システム環境設定」メニューから「システム環境設定を終了」を選び、Internet Connect 画面に戻ります。



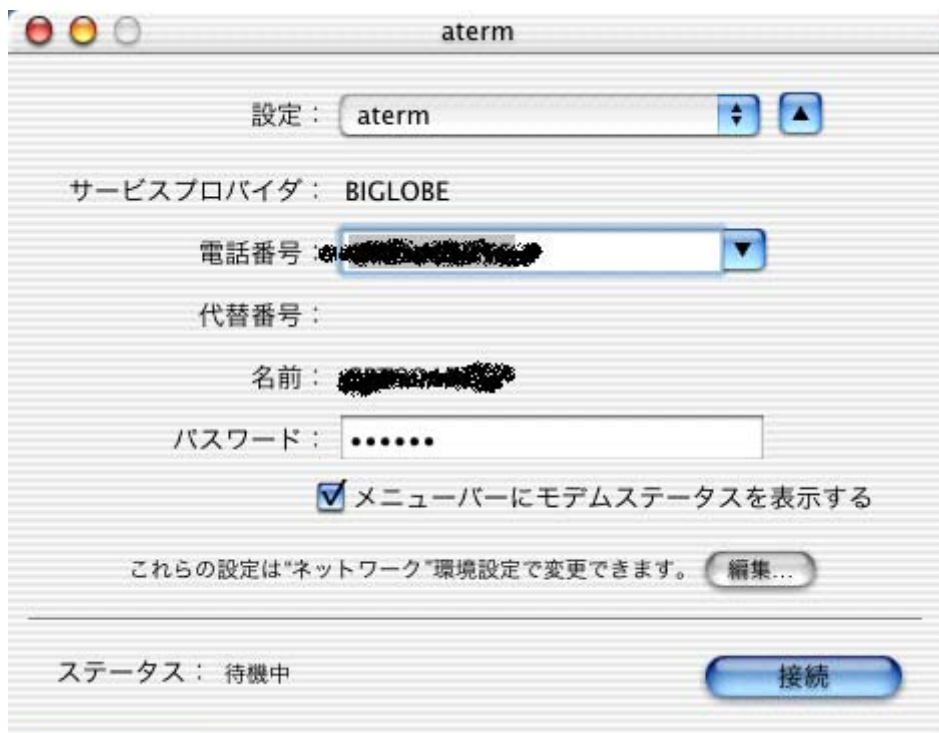
これで、ネットワークの設定が終了しました。

4. 接続

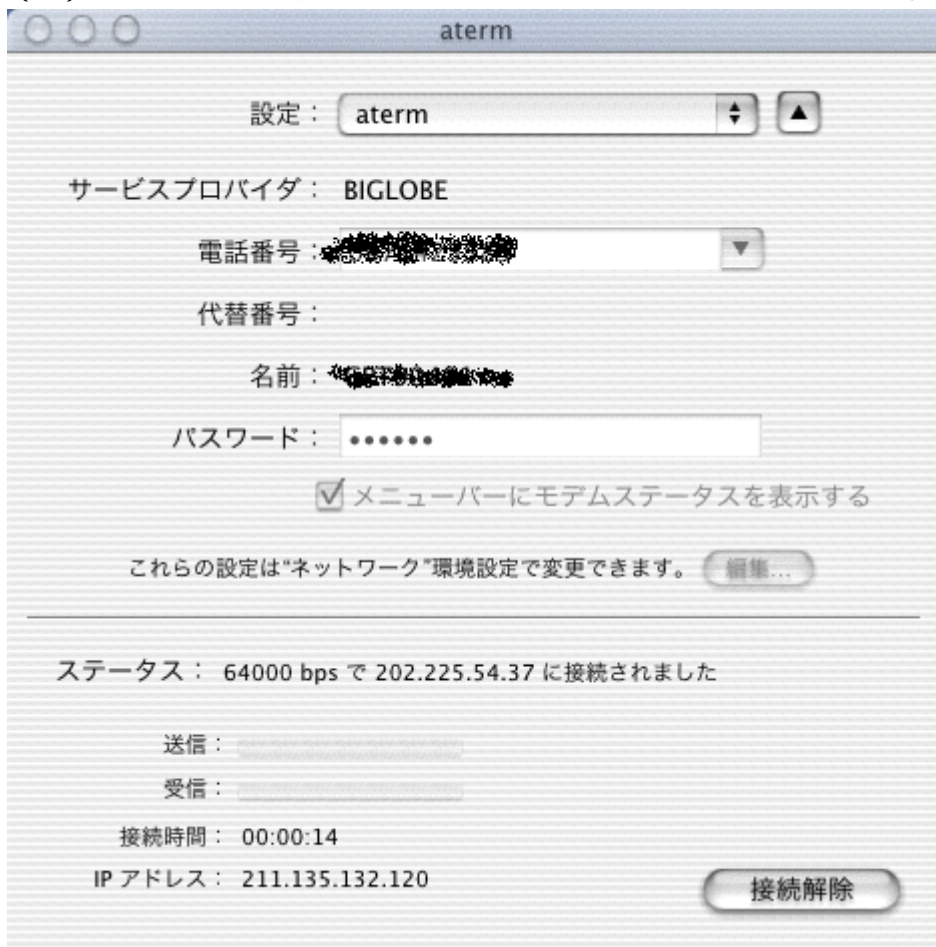
(1) Internet Connect の画面で次のことを確認します。

- ・「設定：」ポップアップメニューは、Aterm が接続されているポートが選択されていますか
- ・「電話番号：」ポップアップメニューは、アクセスポイントの電話番号が選択されていますか

(2) 「接続」をクリックします。



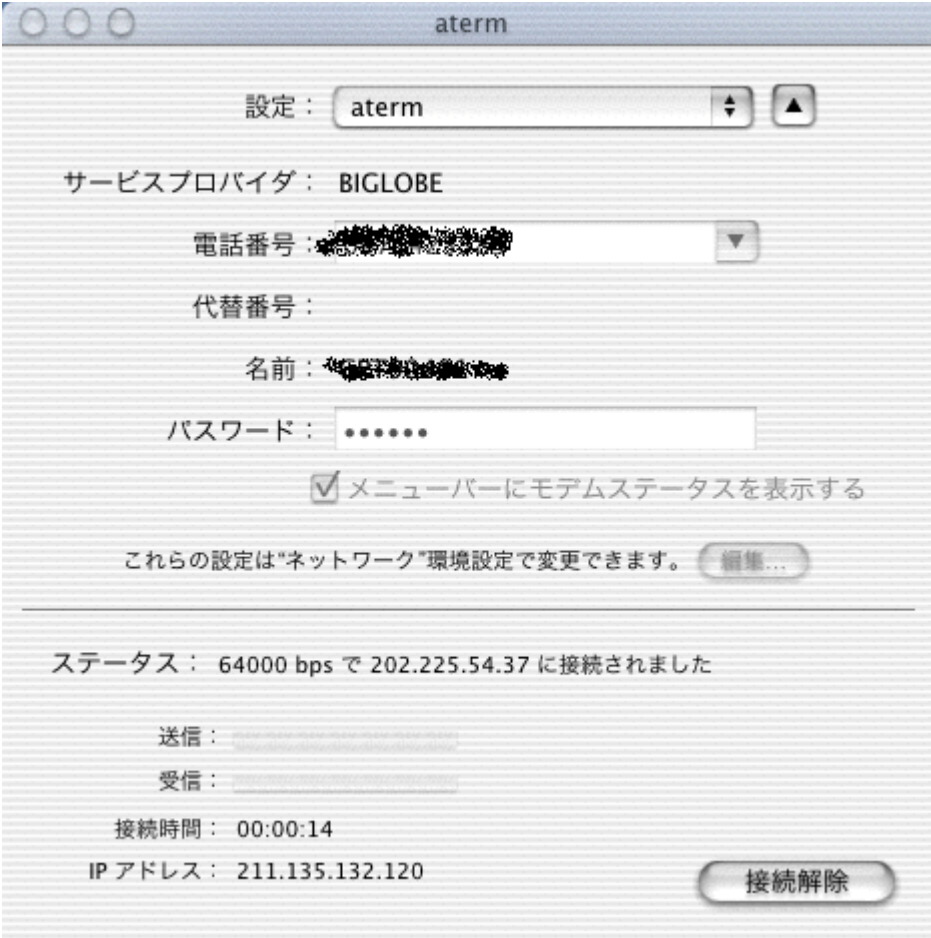
(3) 接続が完了すると、「ステータス：」欄に接続したことが表示されます。



(4) Web ブラウザ (Internet Explorer など) を起動して、インターネット上のホームページの参照ができれば完了です。

5. 切断

(1) 「接続解除」をクリックします。



The screenshot shows a terminal window titled "aterm" with the following content:

設定： aterm

サービスプロバイダ： BIGLOBE

電話番号： [REDACTED]

代替番号：

名前： [REDACTED]

パスワード： [REDACTED]

メニューバーにモデムステータスを表示する

これらの設定は"ネットワーク"環境設定で変更できます。編集...

ステータス： 64000 bps で 202.225.54.37 に接続されました

送信： [REDACTED]

受信： [REDACTED]

接続時間： 00:00:14

IP アドレス： 211.135.132.120

接続解除

(2) 通信回線が正常に切断されると、「ステータス：」欄に「待機中」と表示された後、画面の右下のボタンが「接続」ボタンに変わります。液晶ディスプレイをもつ Aterm の場合、「データセツダ」が 20 秒間表示されます。



(ご注意)

- ・ 回線がつながったまま放置すると、通信費用がかかり続けます。回線を切断したい場合には、Aterm と INS ネット 64 を接続しているケーブルを一度抜いて回線を切断してください。Aterm の回線ケーブルを抜くと、Aterm のすべての通信は切断されます。他の機器が通信中（通話中）でないことを確認してからケーブルを抜いてください。その後、Aterm と Macintosh の USB ケーブルを抜いて、Macintosh を再起動してください。
- ・ プロバイダのアクセスポイントまで接続した後に、認証の失敗などで接続できないことがあります。その場合は、接続できなくても通信料金がかかります。

6 . 確認されている現象とその対策について

Mac OS X v1.1 用 USB ドライバと InternetConnect ver1.1 を利用した場合に、確認されている現象とその回避策について説明します。

現象 1 : 切断されたことがわからない場合があります。

- 1) 相手側から切断されたことがわからない。
- 2) Aterm の強制切断タイマ満了によって回線が切断されたことがわからない。

回避策 : Aterm の液晶ディスプレイで回線が切断されたことがわかります。お手数ですが液晶ディスプレイをご確認をお願いします。

現象 2 : 「接続」 ボタンをクリックするが、接続されない場合があります。

回避策 : 次のケースがあります。

- ・ Aterm と Macintosh が USB ケーブルで接続されていない、または Aterm の電源が入っていない場合、現象が発生します。
- ・ InternetConnect アプリケーションのメニュー「Internet Connect」 - 「Internet Connect を終了」をクリックして一度終了させた後、InternetConnect を起動すると現象が回避される場合があります。
- ・ Macintosh のファームウェアが古い場合、Mac OS X v10.1 システム条件を満たさない場合などに現象が発生する場合があります。この場合は、Macintosh のファームウェアをアップデートするなどしてください。

現象 3 : 「切断」 ボタンをクリックするが、回線の切断が行われない場合があります。

回避策 : 次のケースがあります。

- ・ InternetConnect アプリケーションのメニュー「Internet Connect」 - 「Internet Connect を終了」をクリックして一度終了させた後、InternetConnect を起動すると現象が回避される場合があります。
- ・ Macintosh のファームウェアが古い場合、Mac OS X v10.1 システム条件を満たさない場合などに現象が発生する場合があります。この場合は、Macintosh のファームウェアをアップデートするなどしてください。

現象 4 : Web 閲覧、ファイルのダウンロード等の速度が遅い場合があります。

回避策 : 次のケースがあります。

- ・ Macintosh のファームウェアが古い場合、Mac OS X v10.1 システム条件を満たさない場合などに現象が発生する場合があります。この場合は、Macintosh のファームウェアをアップデートするなどしてください。
 - ・ Aterm の FG 端子にアース線をつなぐと改善する場合があります。
-

現象5 : Aterm を USB ケーブルで接続して Mac OS X のシステム起動すると、システム起動中にカーネルパニックが発生することがあります。

回避策 :

- ・ Macintosh のファームウェアが古い場合、現象が発生することがあります。

- ・ カーネルパニックが発生した場合、次の手順で Mac OS X のシステムを起動してください。

- 1) Aterm の電源を切り、Macintosh と接続している USB ケーブルを外します。

- 2) Macintosh の電源ボタンを押すなどして、Mac OS X のシステムを起動します。

- 3) Aterm と Macintosh を USB ケーブルで接続して、Aterm の電源を入れます。

の順序を行います。この手順でも問題が発生する場合、Macintosh に Mac OS 9 をディアルインストールして Mac OS 9 上でご利用いただきますようお願い致します。

- ・ ディップスイッチを変更することで回避できる場合がございます。

「AtermIT75」

Aterm の前面の USB ポートでお使いの場合 : ディップスイッチ 2 を OFF

Aterm の背面の USB ポートでお使いの場合 : ディップスイッチ 3 を OFF

「AtermIT60」「AtermIT60L」

ディップスイッチ 3 を OFF

ディップスイッチを変更しても問題が発生する場合、ディップスイッチを戻して、Macintosh に Mac OS 9 をディアルインストールして Mac OS 9 上でご利用いただきますようお願い致します。

- ・ Mac OS X のシステム起動中には、USB ケーブルの抜き差しは行わないでください。

7. ご参考

7.1 Mac OS X用USBドライバのバージョンの確認方法

Atermを接続した状態で、Mac OS X用USBドライバのバージョンが確認できます。

- 1) 「DOCK」の「Finder」をクリックします。
- 2) ツールバーの「アプリケーション」をクリックします。
- 3) 「Utilities」をクリックします。

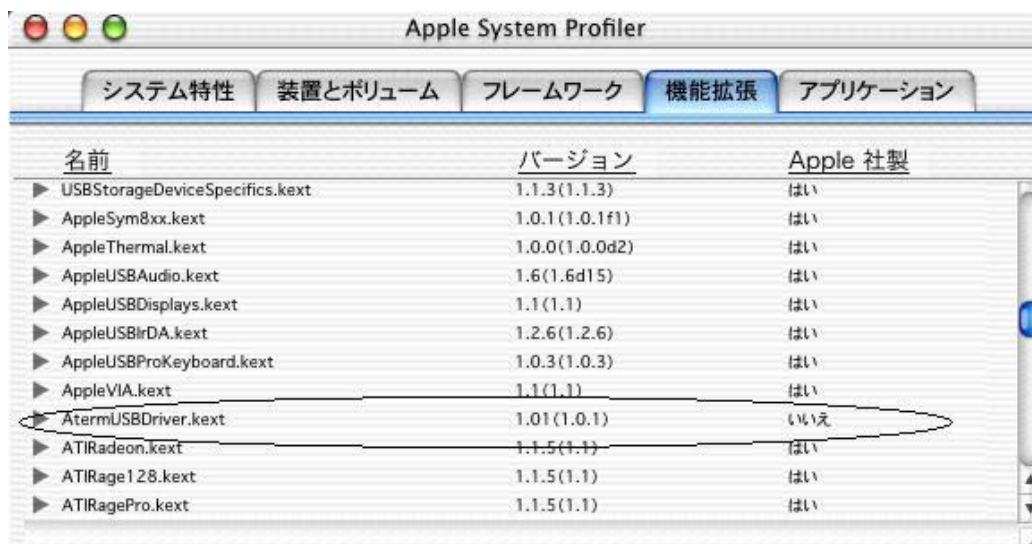


- 4) 「Apple System Profiler」アイコンをダブルクリックします。



- 5) 「拡張機能」タブをクリックします。

6) 「名前」が「AtermUSBDriver.kext」の右側にバージョンが表示されます。画面の例では、「バージョン」が「1.01(1.0.1)」と表示されています。



(C) NEC Corporation 2002、(C) NEC AccessTechnica,Ltd.2002